

フレーム(硬性)コルセット 装着方法説明書

装着者用

立位の場合

装着される前に、必ず肌着を1枚つけてください。

締め加減は苦しくない程度で結構です。
(外したときにめまいがする場合は少し緩めてください。)

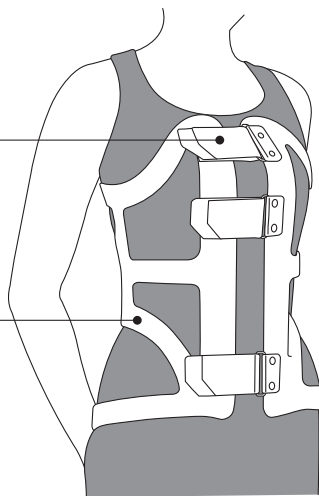
就寝時は基本的に外しますが、主治医の指示に従ってください。

1 フレームコルセットの前後 上下を確認します。

前面

前上部マジックベルト®
ベルトの内側に「前」の
タグがある方が前上部
です。

骨盤帯金属フレーム
ウエスト位置に合わせます。

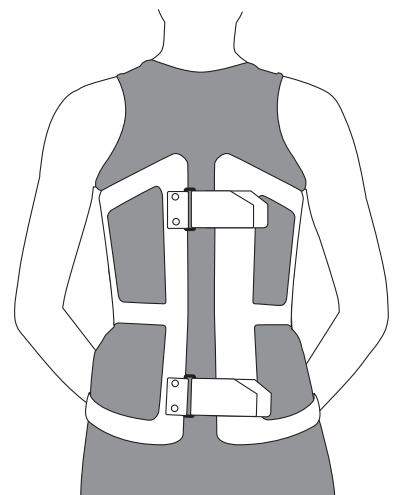


後面

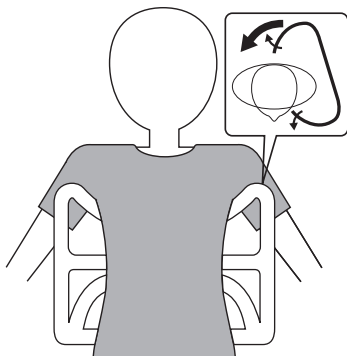
折マジック式

前面同様に折り返し
マジックベルト®を使用し、
臥位(寝た状態)
での装着を容易に
しました。

※その他の背止め(連
結)仕様の場合もあり
ます。

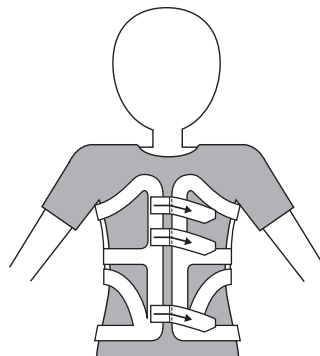


2



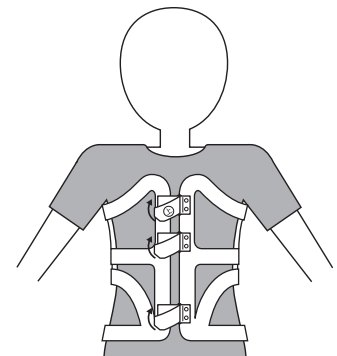
上下やウエストの位置を確かめてくだ
さい。

3



最初に真ん中のベルトをしめてくだ
さい。その時、フレームコルセット
の下の縁が骨盤に十分かかっている
かを確かめてください。

4



下から順にベルトを強、中、弱と締
めてください。座った時にコルセッ
トの下の縁が大腿に触るか、触らな
いぐらいが丁度良い装具位置の目
安です。

ぎょうがい
仰臥位の場合
(あおむけ)

装着される前に、必ず肌着を1枚つけてください。

締め加減は苦しくない程度で結構です。
(外したときにめまいがする場合は少し緩めてください。)

就寝時は基本的に外しますが、主治医の指示に従ってください。

1



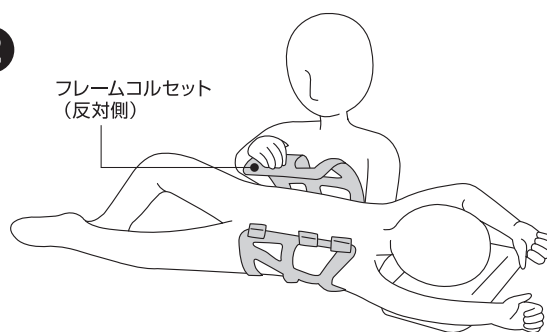
フレームコルセット

まず、フレームコルセットの上下の確認を必ず行ってください。
次に、あおむけの姿勢から少しだけ寝返りの状態をとって
いただき、隙間にコルセットの一侧をすべりこませます。
コルセットは左側から入れてください。

※立位の場合と同様にウエスト部分(くびれの大きい部分)を
基準に合わせてください。

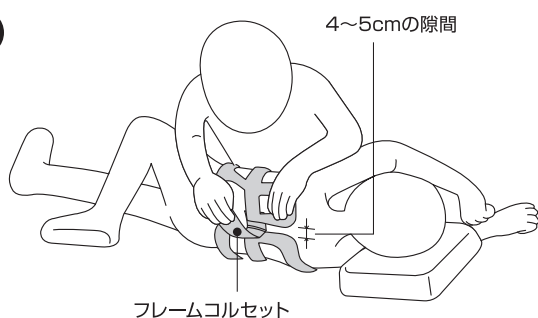
※ベルトをとめるカン(輪)のある部分

2



同様に反対側にもコルセットを差し込みます。

3



フレームコルセット

体幹をねじらないように横向きに寝た姿勢をとって
いただき背側のベルトを締めます。

※この時、フレームとフレームの隙間を4~5cmあけるように
してください。

4



お腹側のベルトを締めます。なお、あおむけでは少し
緩いため座った姿勢もしくは立った姿勢で再度、
締め加減の調整をしてください。

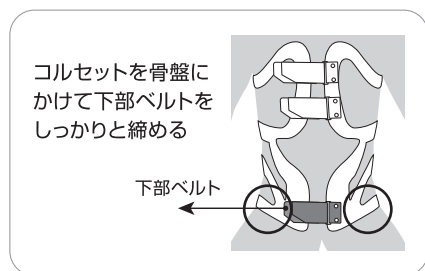
※体型により、寝た姿勢では大きくお腹部分が空く場合もございます。

こんなときは？

コルセットがずれる

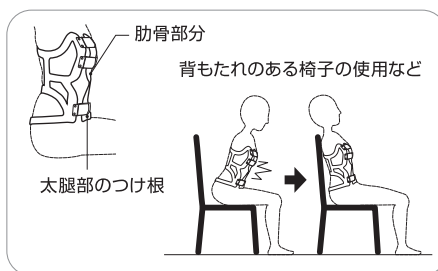
特に腰部のくびれの大きい女性の方によく起ります。コルセットのずれを防ぐため
には、一番下のベルトを骨盤にかけてしっ
かり締めてください。

ずり上がった場合は、お腹を引っ込めてコ
ルセットの下の縁を持って下げてください。



座った時に痛い

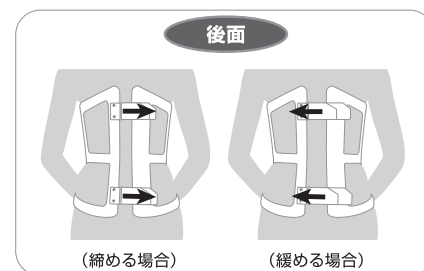
コルセットは骨盤をしっかり固定すること
で効果を発揮する反面、椅子に座る際に
太腿がつかえて痛いことがあります。その
際は、背もたれのある椅子に少しもたれ
ていただくなどして楽な姿勢をお取りく
ださい。



コルセットが緩く(きつく)なってきた

前面のベルトだけでは十分に締まらない
場合等、背面のベルトを締めたり、緩めたり
して調節してください。

大幅な体重の増減時には調整が必要になる
場合があります。



トイレの際などに困る

特に女性の方はコルセットの上から下着をかぶせるようにすると、コルセットを外さずに
トイレを済ませることができます。